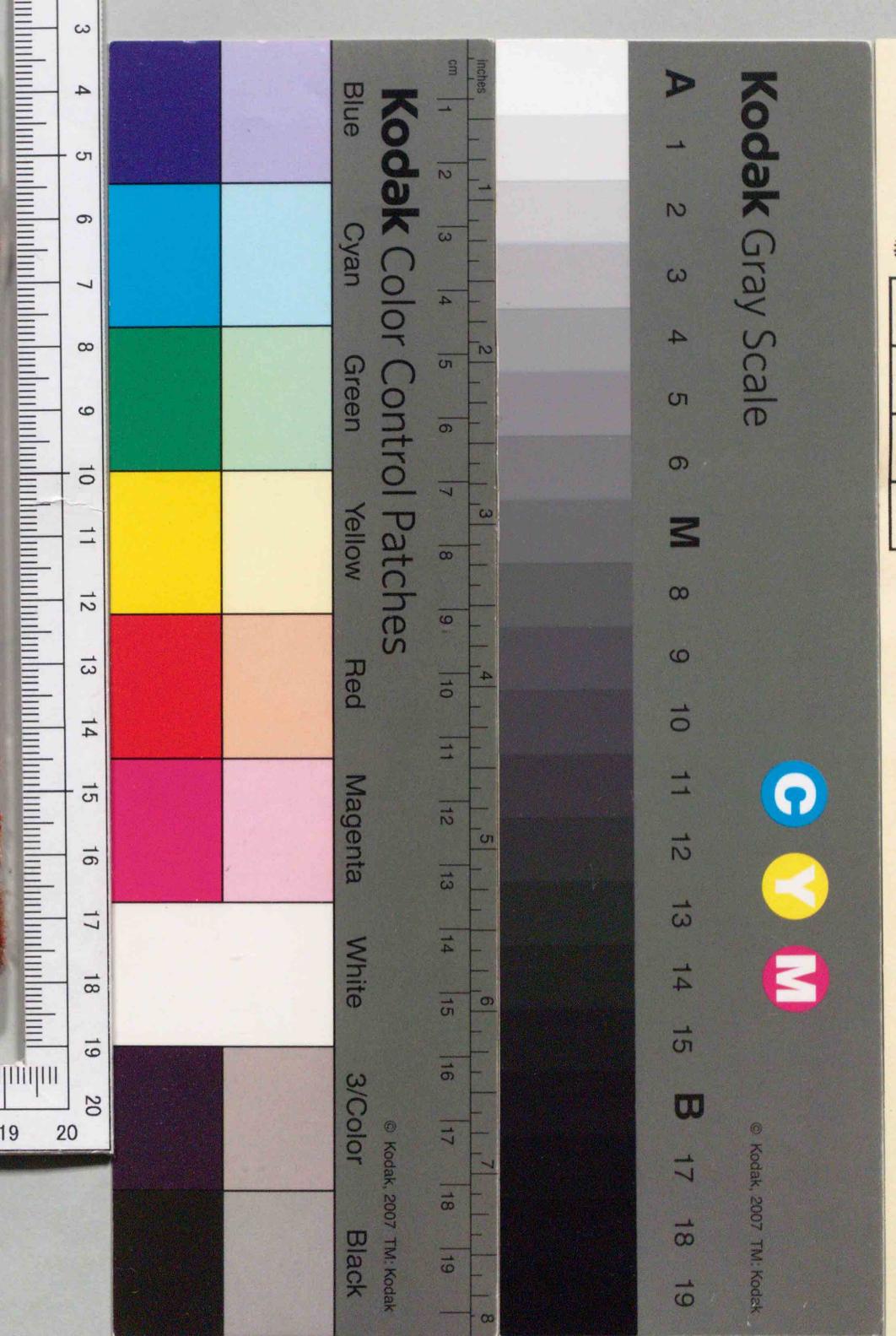




0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20



2000082125



もくろく

時間表はさみと繪はがきはさみ(厚紙細工) 一

飛行機(厚紙細工) 二
状差(厚紙細工) 三飛行機(厚紙細工) 二
(書用紙細工) 四飛行機(厚紙細工) 二
(書用紙細工) 五飛行機(厚紙細工) 二
(書用紙細工) 六飛行機(厚紙細工) 二
(書用紙細工) 七飛行機(厚紙細工) 二
(書用紙細工) 八飛行機(厚紙細工) 二
(書用紙細工) 九飛行機(厚紙細工) 二
(書用紙細工) 十飛行機(厚紙細工) 二
(書用紙細工) 十一飛行機(厚紙細工) 二
(書用紙細工) 十二飛行機(厚紙細工) 二
(書用紙細工) 十三飛行機(厚紙細工) 二
(書用紙細工) 十四飛行機(厚紙細工) 二
(書用紙細工) 十五

以上



指導者の方へ

著者より

一、本書は子供さんが、手工を学ぶ時の、手引として作つたものであります。

二、四年生ではボール紙を用ひて器物や乗物や建物等を立体に組み立てる手工を中心とし、この間に計畫や構成の能力を練るやうに工夫してあります。

三、工作圖を正しく畫くことに努め尺度や三角定規やコンパスの使ひ方に注意し、正しい立體を構成し得るやうに導きたいのであります。

四、お手本をそのまま模倣して作るだけでなく、進んでは新しい形のものや、變つた配色のものを工夫するやうな創造力を練ることが大切であります。

五、鉢や小刀の使ひ方に注意し、熱心によく考へてやると共に材料を粗末にしないやうに、その上、後始末を自分でよくするやうな良習慣をつけさせて下さい。

時間表はさみと 繪はがきはさみ

(厚紙細工)

どちらも ボール紙と色紙とで 作ります。

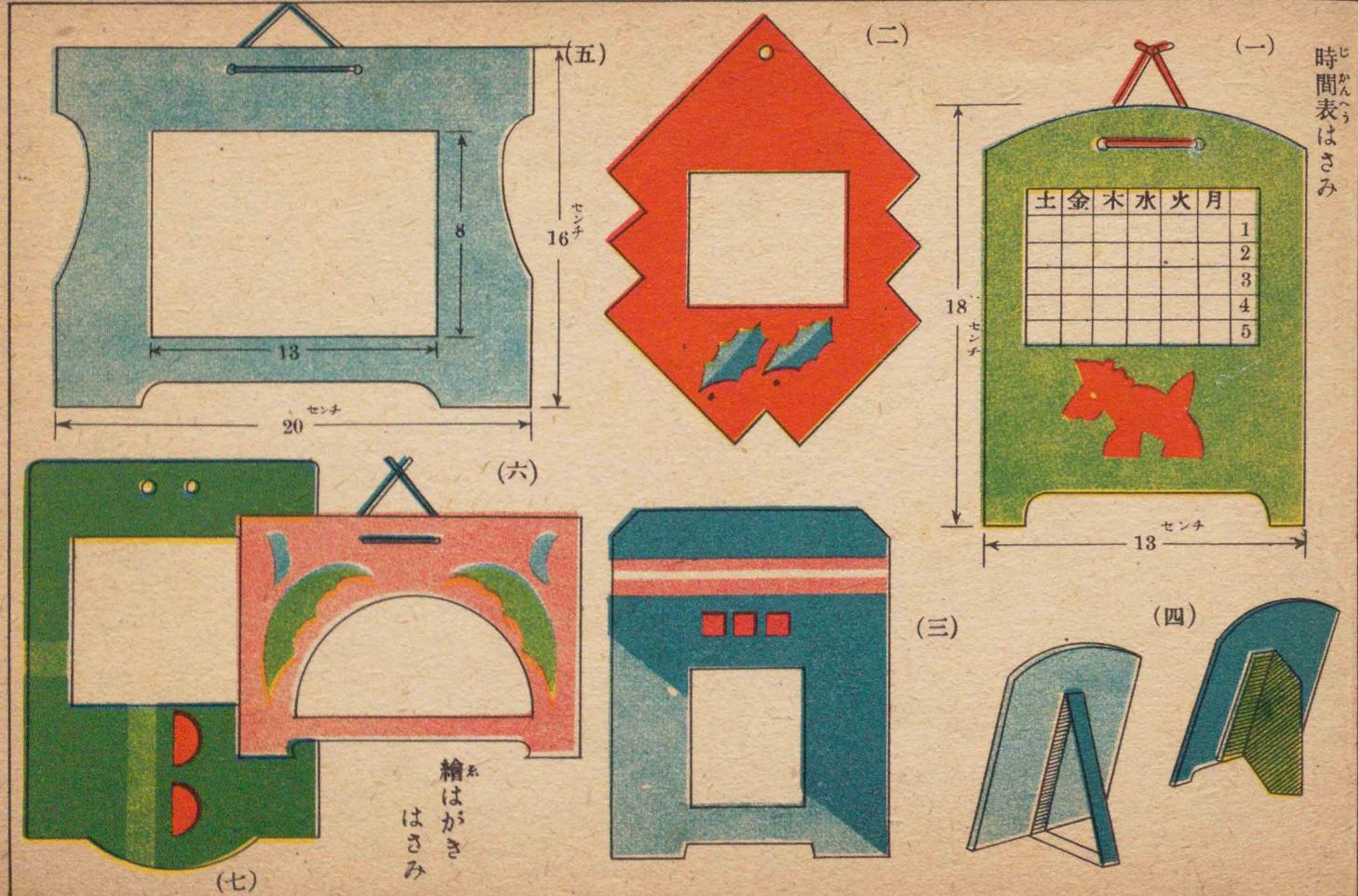
圖に示した位の寸法で ボール紙を長方形に 切りとりま

す。

先づ全體の形を 面白く考へることが大切です。挿繪を参考して もつとよい 形を工夫して下さい。

時間表はさみは、すきな色を全體に貼つて周り一糧位裏に折りまげます。その上に時間表を別の紙に かいて貼ります。

繪はがきはさみは、繪の出る所を切り抜き、別のボトル紙を同じ形に切つて 二枚重ねて一方だけ残して貼り合せます、どちらも うつりのよい色紙で 模様を切りぬいて貼ります。紐をつけるか(四)のやうに支をつけて仕上げます。



(工細紙厚) みさはきがは繪 と みさは表間時

飛行機

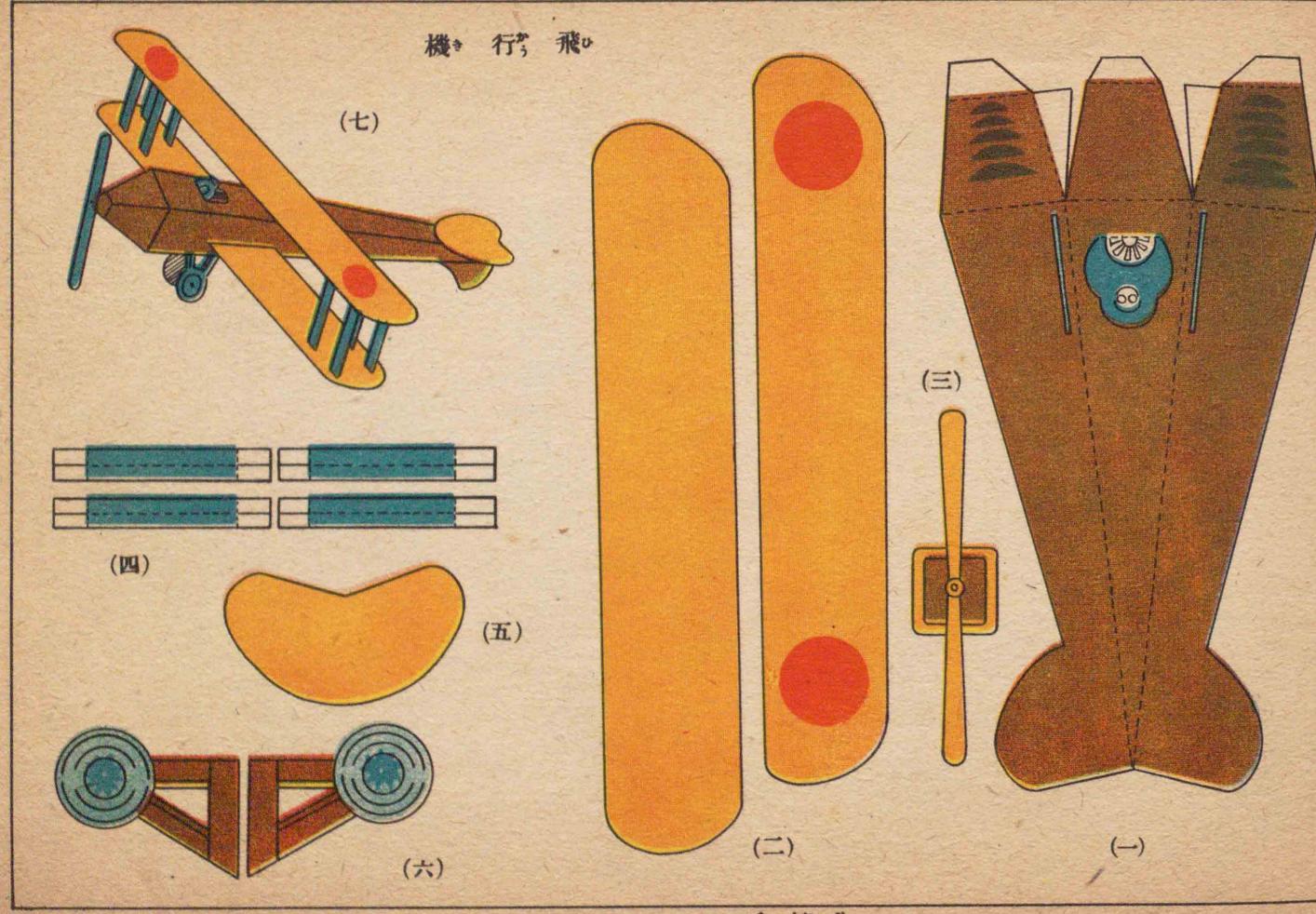
(厚紙細工)

ボール紙で飛行機を作りませう。畫用紙でも出来ます。

先づ(一)のやうに機體の展開圖を書きなさい。點線は折り目で寸法は皆さ
んのすきなやうに作りなさい。點線は折り目で寸法は皆さ
は裁切る所です。

- (二)の翼を作つて一枚は機體にさし込みます。
- (三)はプロペラで(一)の先へ貼りつけます。(四)は支柱で
同じものを四本作つて翼の間に糊付けます。(五)は舵
で(一)の後尾に平に貼り、(六)の車をとりつけると出来
上ります。

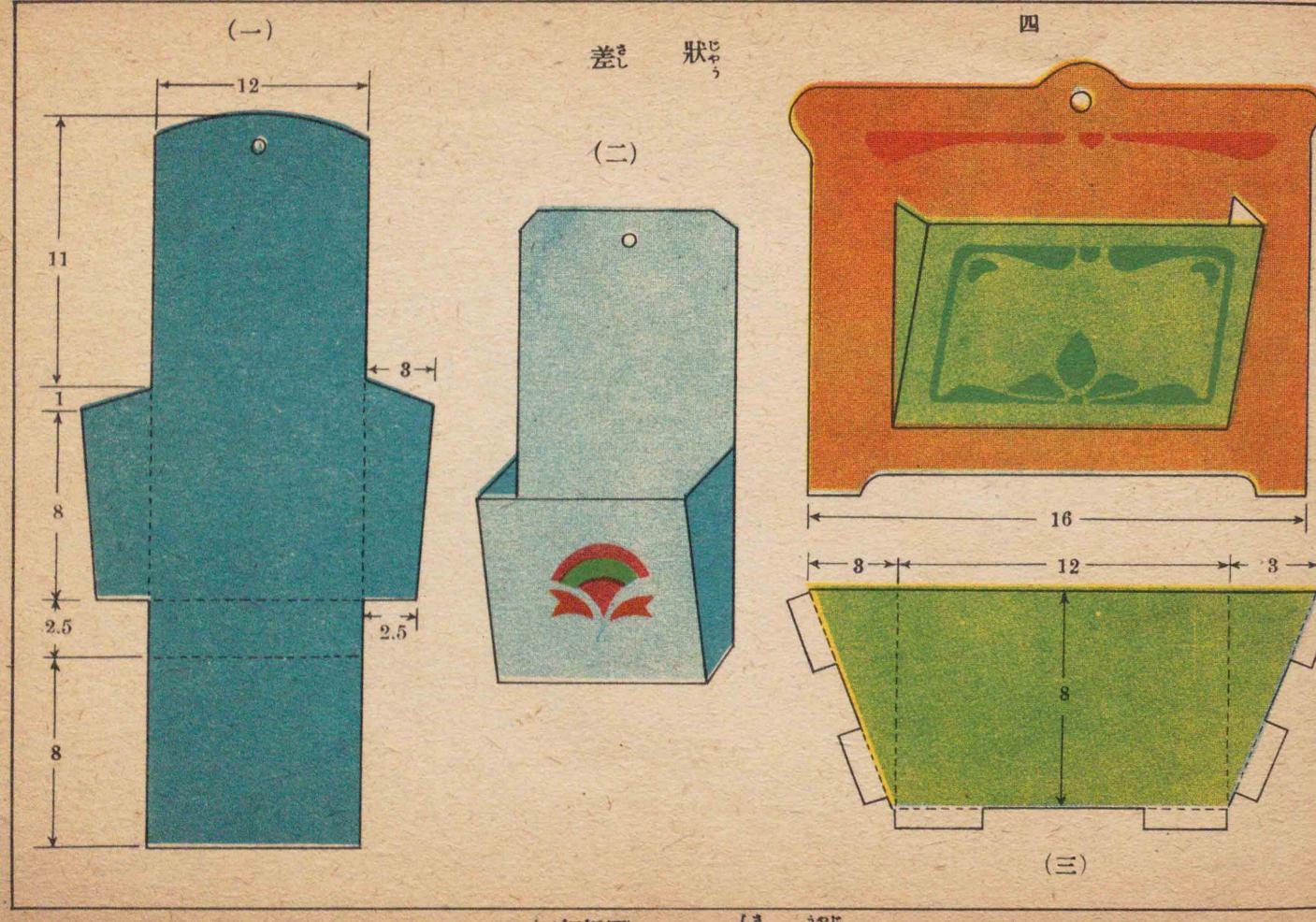
丈夫にしつかりと組み立て下さい。



状差

差

(厚紙細工)



(二) のやうな 状差を作るには (一) に示したやうな 工作圖を 正しくかきます。形や寸法を よく見て 話いて下さい。

この圖には 糊代がつけてありませんから 皆さんで よく考へて つけて下さい。うつりのよい色紙で 美しい模様や 地色を貼つて下さい。

(三) は はめこみになつてゐます。小刀で 切り込んで 出た所を はめこんで 糊付けします。

これにも 美しい模様を 色紙で 貼つて下さい。

出来上りましたならば、柱にかけて 實際に使つて下さい。

象

(畫用紙細工)

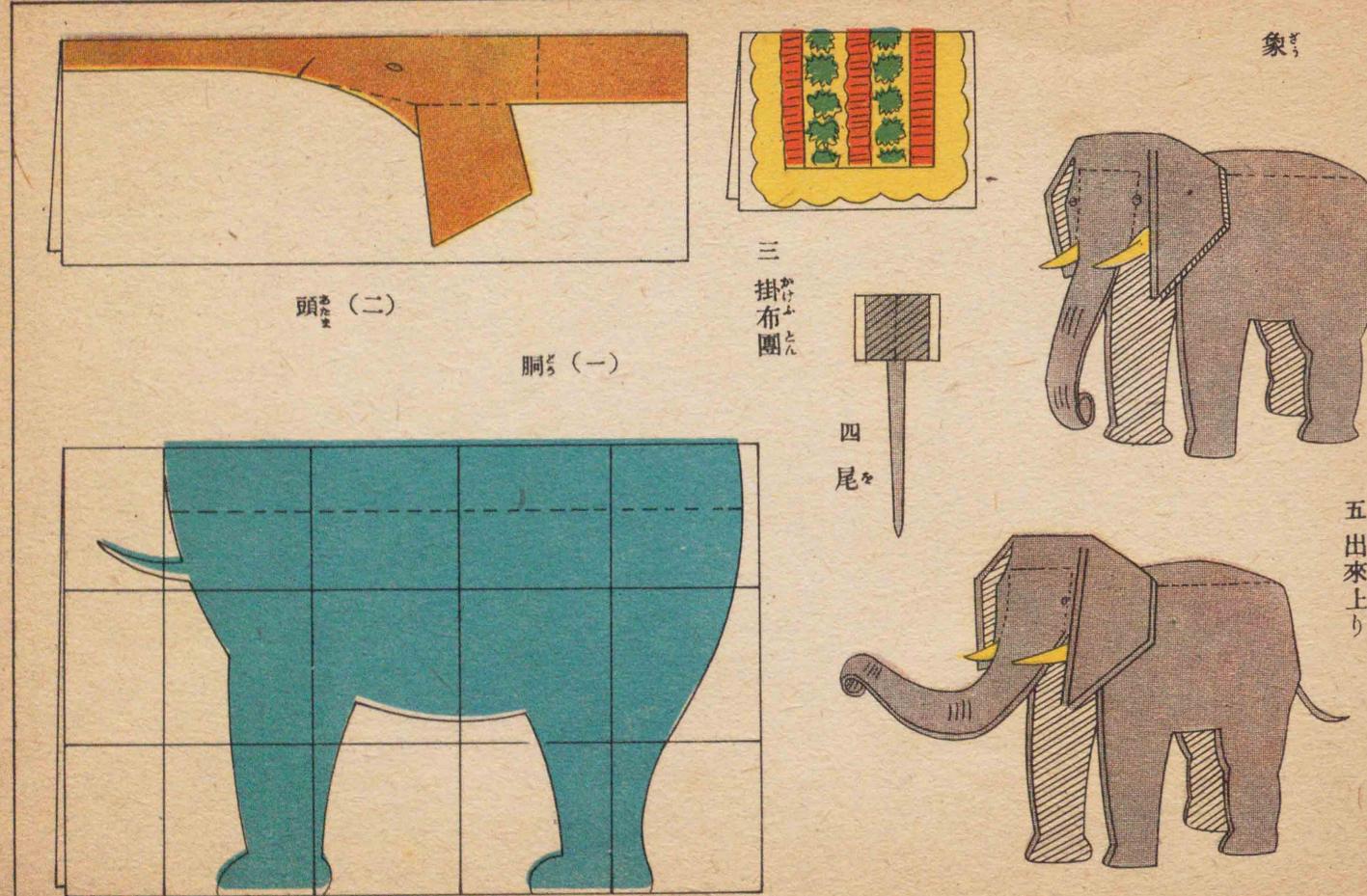
鼠色の畫用紙か 又は 普通の畫用紙八つ切り位の大きさで作ります。

畫用紙を(一)のやうに二つに折つて、その片側に象の胴をかきます。この時圖のやうに方眼を引いてかくとよくかけます。

頭(二)も二つ折りの畫用紙にかけて鼻を長く耳を大きくなります。

(一)も(二)も二枚重ねて鉄で切りぬき白の畫用紙の時は牙を黄色に胴や頭を鉛筆の軸に巻きつけてくせを點線で折り曲げ、鼻は鉛筆の軸に巻きつけてくせをつけ、目の下あたりに鉄の切込みを入れ、こゝに牙をさしこみ、立體に立つやうにします。

尾をつけたり、掛布團を作つたりして立派に仕上げます。



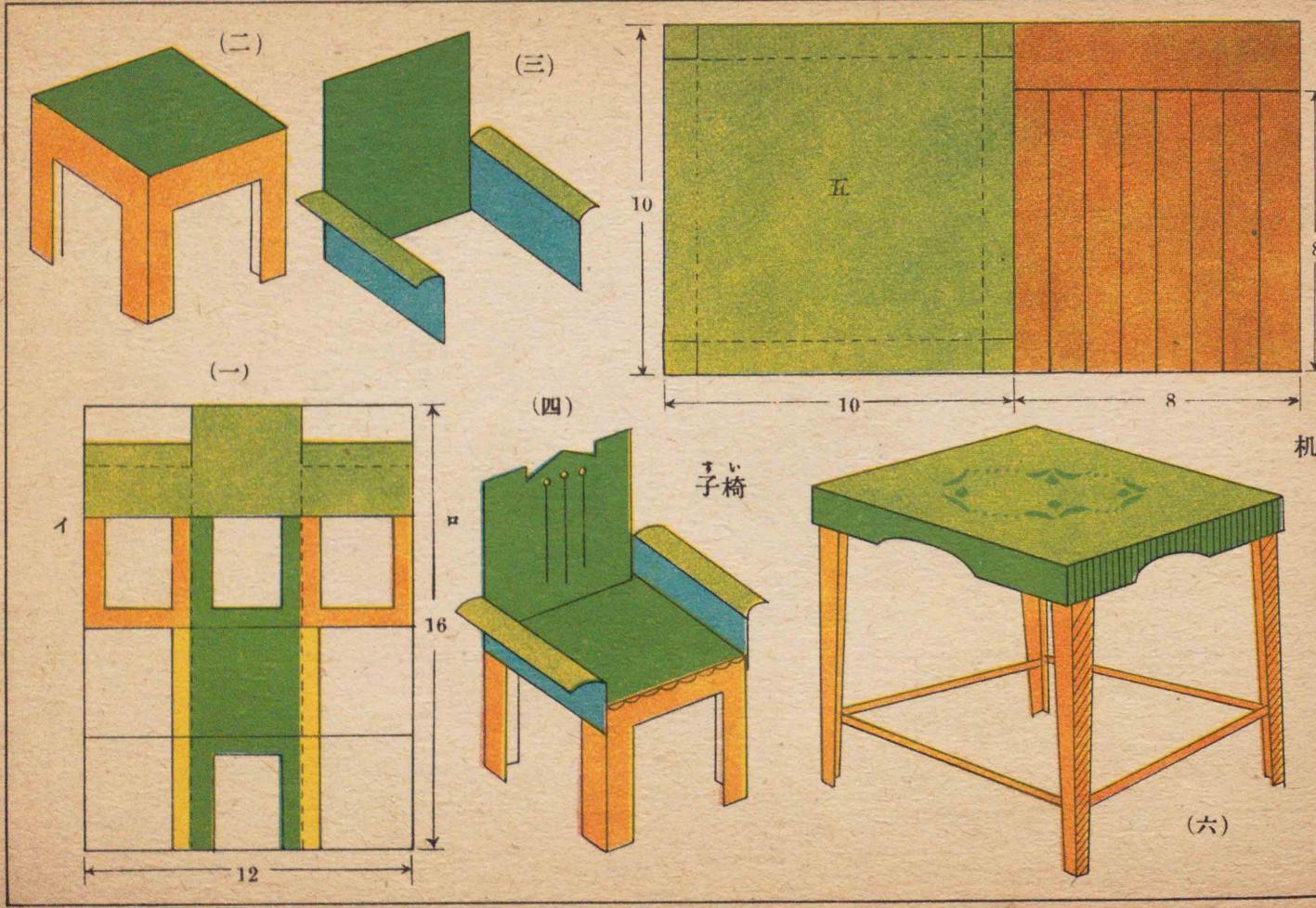
机と椅子 (紙細工)

薄手のボール紙か 色画用紙で作ります。

(一) は椅子の展開図です。巾十二粁、長さ十六粁の長方形を書き、これに四粁の方眼十二個を書いて、圖のやうに區切れます。

(二) 線で二つに切り分けて(二)と(三)を作つて組み合せると(四)のやうな美しい椅子が出来ます。

- (五) は机の展開図です。十粁と十八粁の長方形に、天板と脚とを書いて、切り抜きこれを組み立てると(六)のやうな美しい机が出来上ります。



電燈カバー（厚紙細工）

この電燈カバーは、ボール紙で作つて、その上に美しい繪具を塗り、裏から明るい色紙を貼つて作つたものです。

お室の電燈にこれをかけたら、どんなに美しいでせう。

(一) のやうにボール紙に書いて小刀で切りとります。

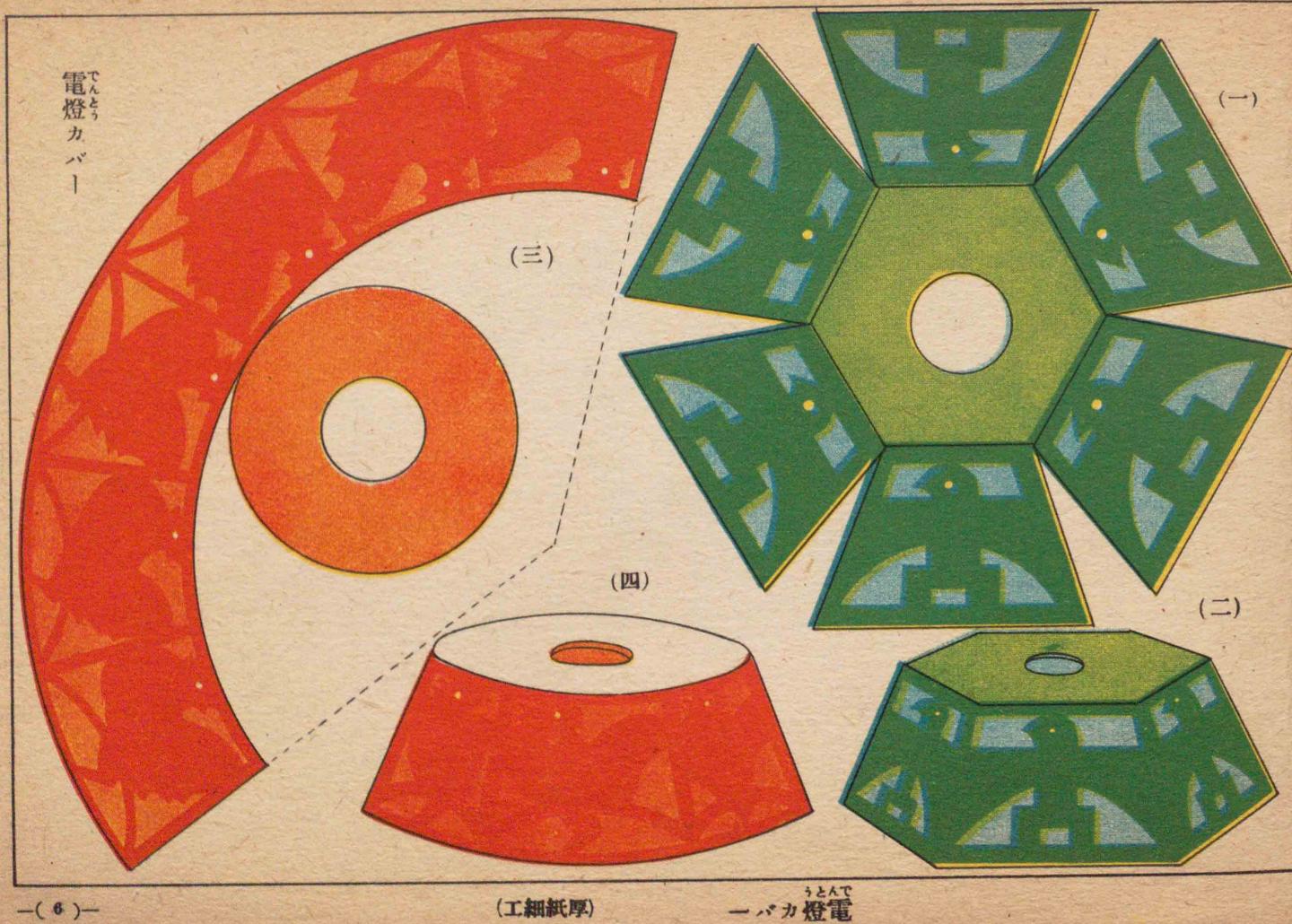
模様を自分で考へると一層よろしい。

そして、中央に球の出る孔をあけ、中側から色紙を貼ると

(二) のやうにでき上ります。

(三) はコンバスで展開圖を書いて前のやうに切り抜いてから組立てますと、(四) のやうな美しい電燈カバーが出来上ります。模様には美しい圖案繪具を塗ります。

皆さんもつと形や色の美しいものを考へて作つて下さい。



葉書入

(厚紙細工)

(三) は 被蓋の葉書入で、このやうな 箱を作るのは、

(一) と (二) に示した 展開図が必要です。

ふたとみとの寸法の ちがひをよく調べて見て下さい。

初めに 三角定規と 尺度で 全體の 矩形を 正しく書いて

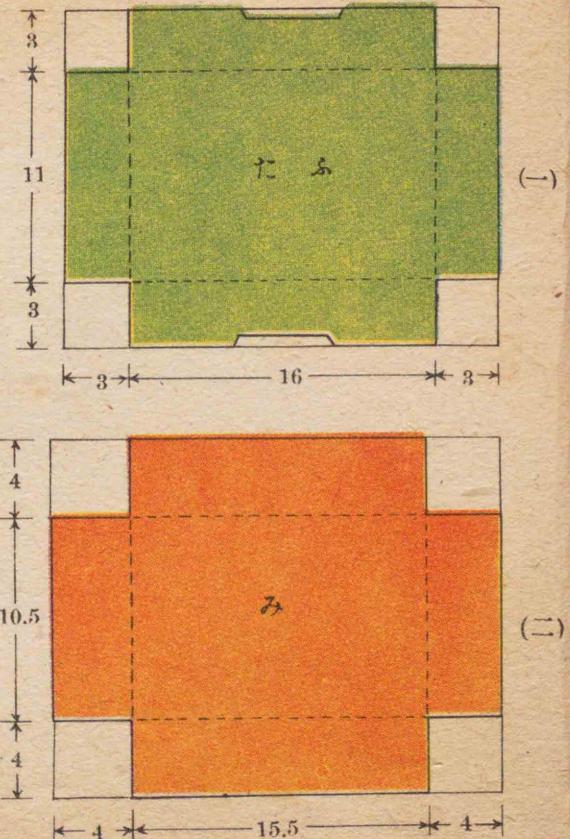
から、中の寸法を入れます。

四隅の四角を 切りとつて、點線を半裁して 折り曲げる

と 箱になります。

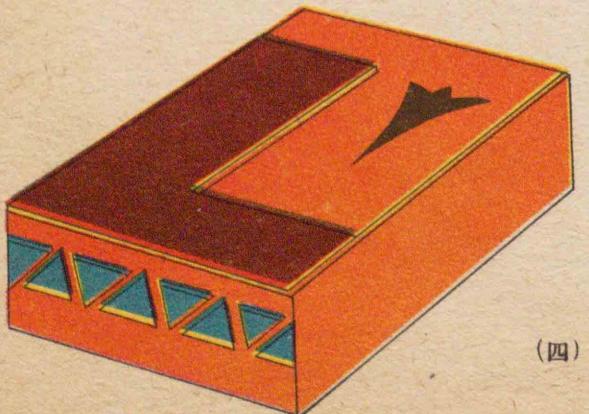
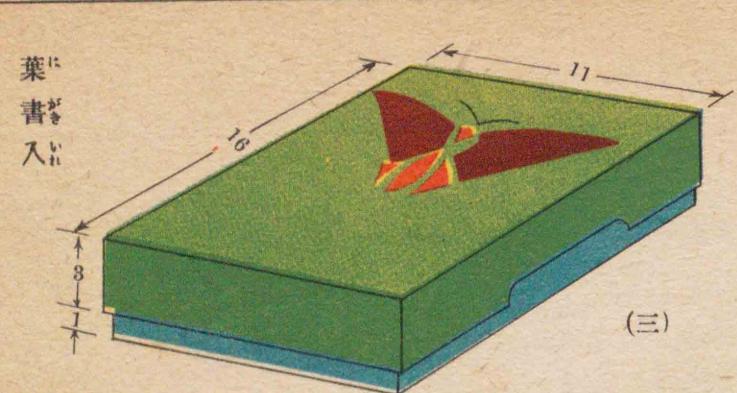
目ばかりをしてから、美しい色紙で上ばかりや 模様を考へ

て仕上げて下さい。



(工細紙厚)

葉書入



羊

と

ぶた
(紙細工)

畫用紙で作つて、クレヨンを塗ります。簡単な組み立て立つ所に面白みがあります。

羊もぶたも作り方は全く同じです。

羊もぶたも作り方は全く同じです。
畫用紙の厚手のものに、(一) (二) (三) のやうに胴、耳、脚、

を書いて切りとります。

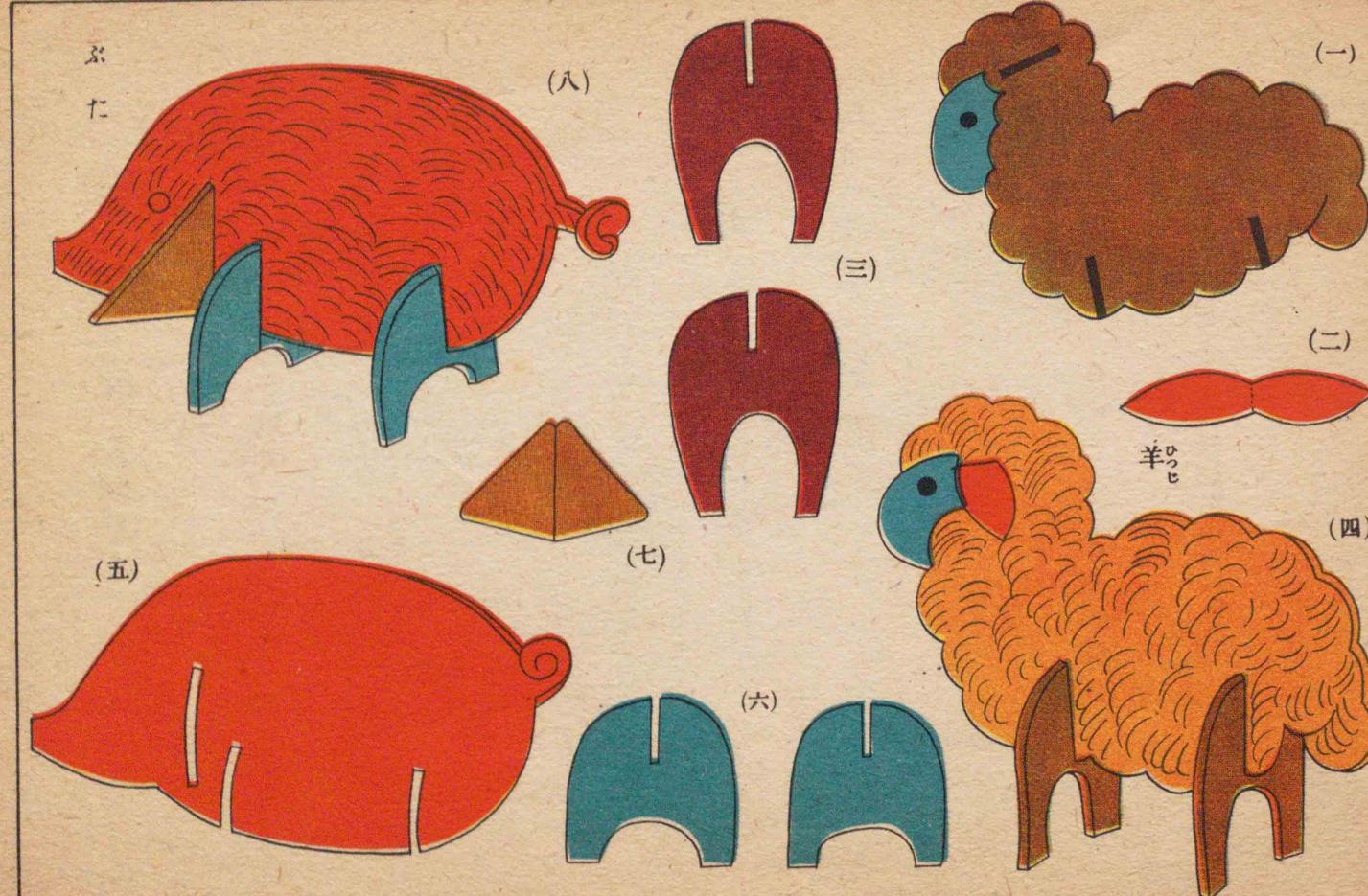
(一) の胴には(イ)(ロ)(ハ)のやうに切り込みを入れて、
(イ)に耳を通し、(ロ)(ハ)に(三)を組み合せると立體に出

来上ります。

クレヨンは、組み立てる前に塗つて置きます。

ぶたも羊と同じやうに出来ます。

熊やライオンも作つて見て下さい。



書類籠 (紙細工)

書類籠はいろいろの書類を整理しておく籠です。

(一) はその展開図です。初め色画用紙に適當な寸法の

長方形を正しく書いて、その中に圖のやうな線を入れ

ます。四隅を切り落してから點線で折つて箱形となし、

それから側面となる部分に細かく鉄を入れます。

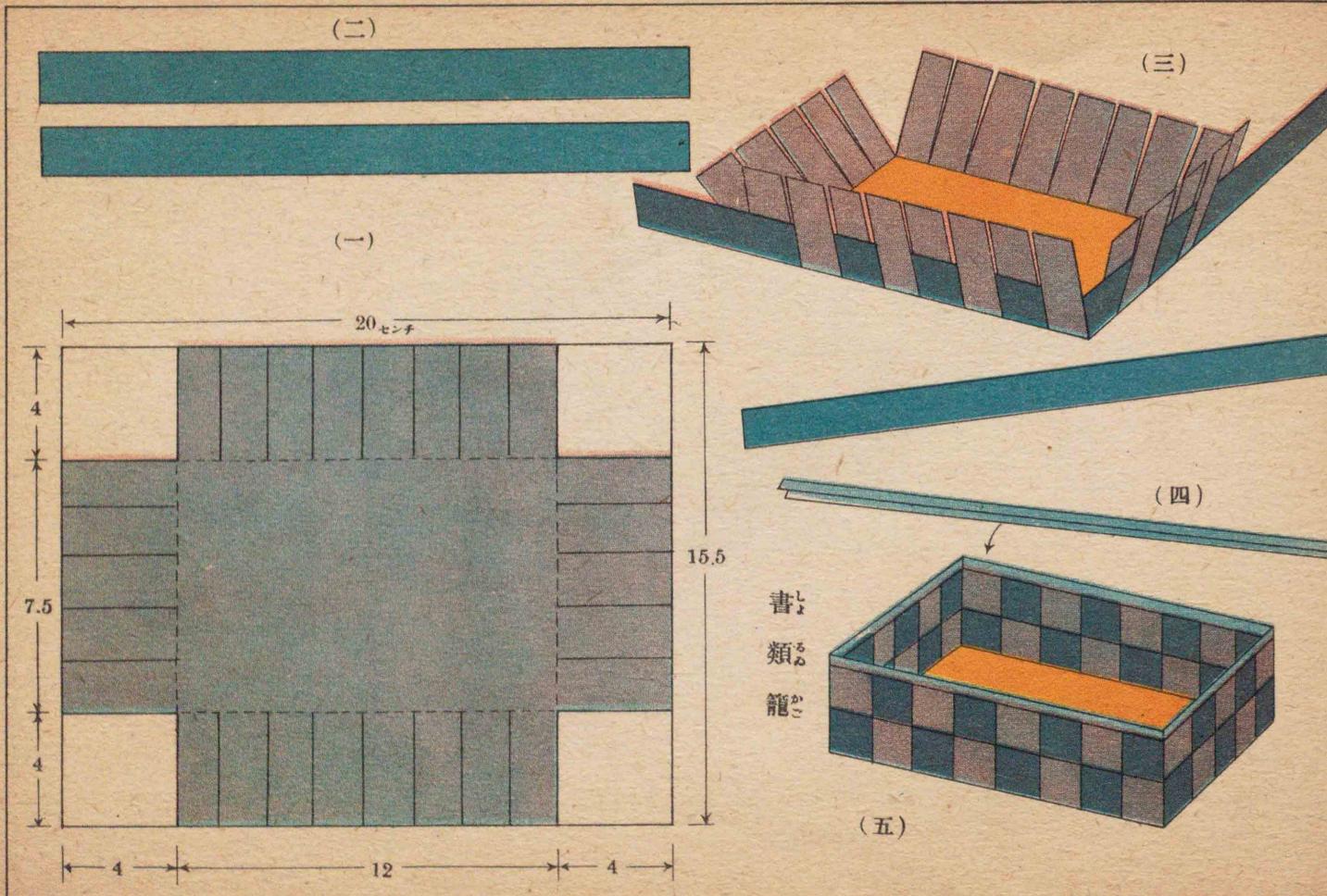
別にうつりのよい色画用紙に(二)のやうな帶形を書いて

て切りとり、之れで、(三)のやうに二段に組んで行きます。

四隅を正しくすることが大切です。最後に別の色紙で

のやうに二つに折つて縁に糊付けすると出来上ります。

す。



電車 (厚紙細工)

電車を作るには、先づ厚紙に(一)のやうな展開圖を書き

ます。

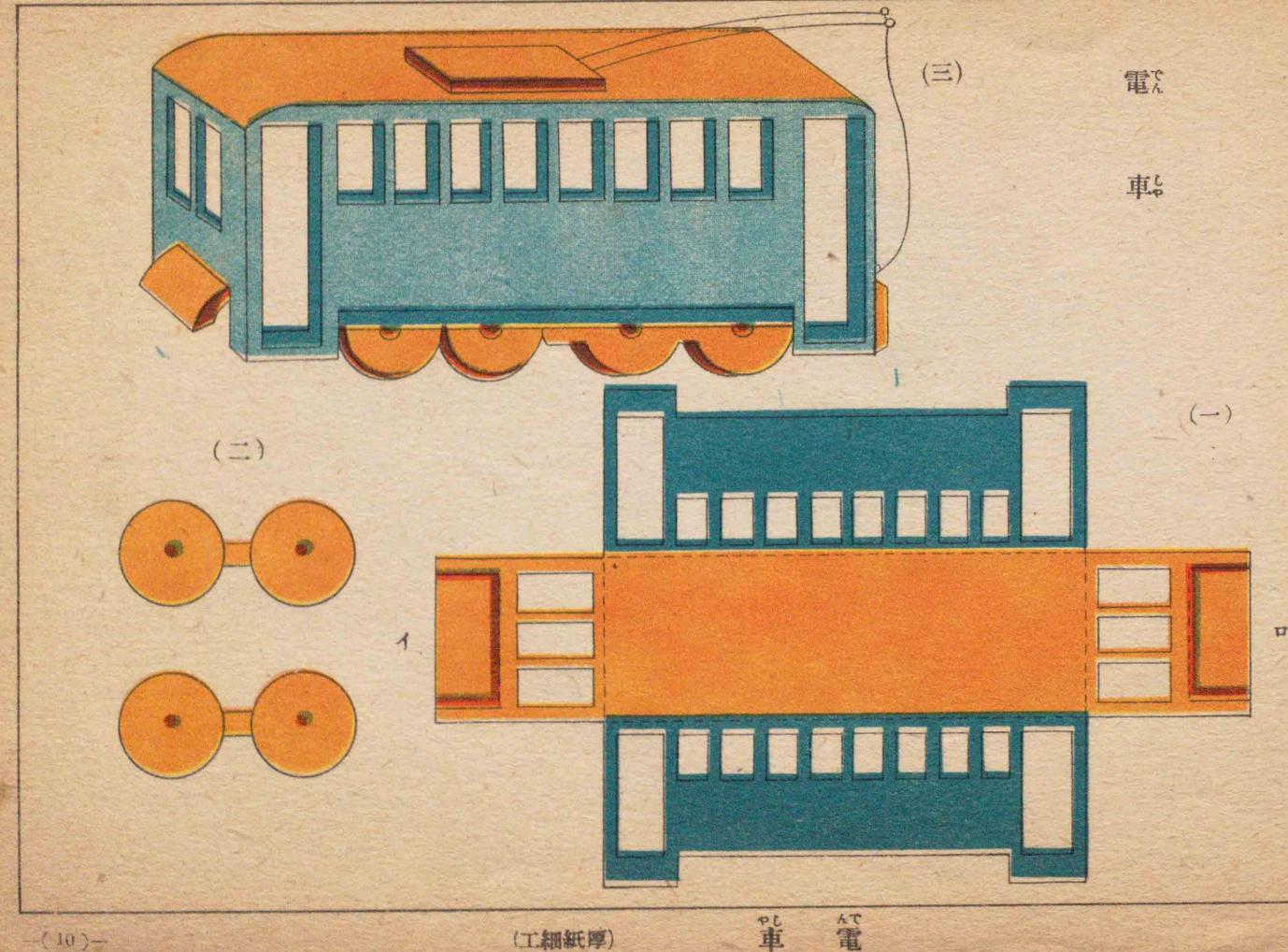
この展開圖は、屋根と前後左右の四面とであつて、底は省いてあります。

尺度と定規を使つて成るべく正しくかくのです。

圖が出来たらば、實線の所を全部切つて、點線の所は小刀を軽く使つて半裁して裏に折り曲げると箱形になります。(イ)と(ロ)は外側に折り曲げて救助網にします。

内側から別の紙を貼つて、形を整へます。

車は(二)のやうに二つつじきを四つ作つて、兩側に内らから糊付けします。屋根にボールをつけたり車掌や運転手などを皆さんのかんがへて作つてごらんなさい。



六角小函

(厚紙細工)

ボール紙で作った小函です。蓋と實は同じ大きさです。

實の方の内側に それより も少し小さい枠を入れます。

かういふ函を 印籠蓋の小函といひます。

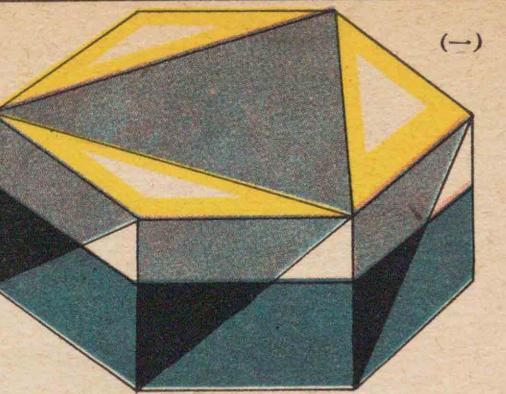
(二)と(三)は蓋と實との展開圖です。大きさは同じで、深さが違つてゐます。

作ります。

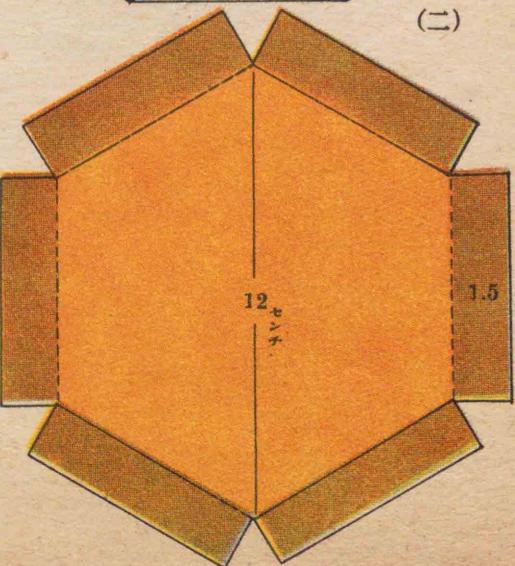
(一)は出來上りで、美しい色紙や、奇麗な模様を切り抜いて貼つて下さい。(四)のやうな入子をきつちり合ふやうに作つて、實の方に(四)のやうな入子を作ります。

貼つて下さい。

六角小函



(一)

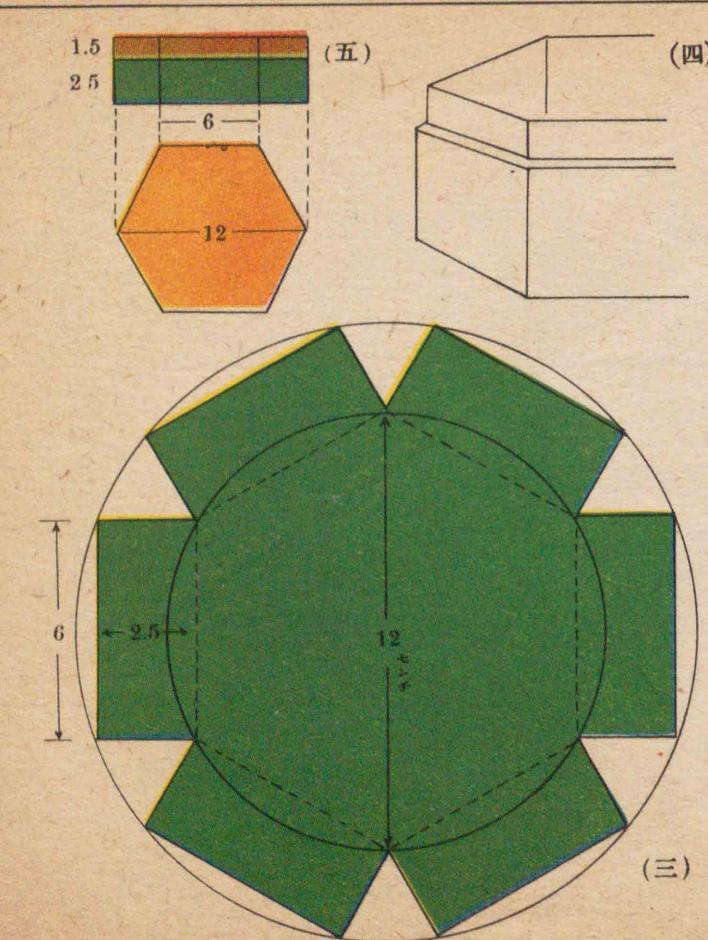


(二)

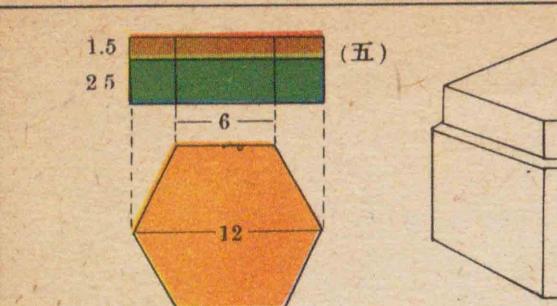
(三)

六角小函

(工細紙厚)



(五)



蛙

(画用紙細工)

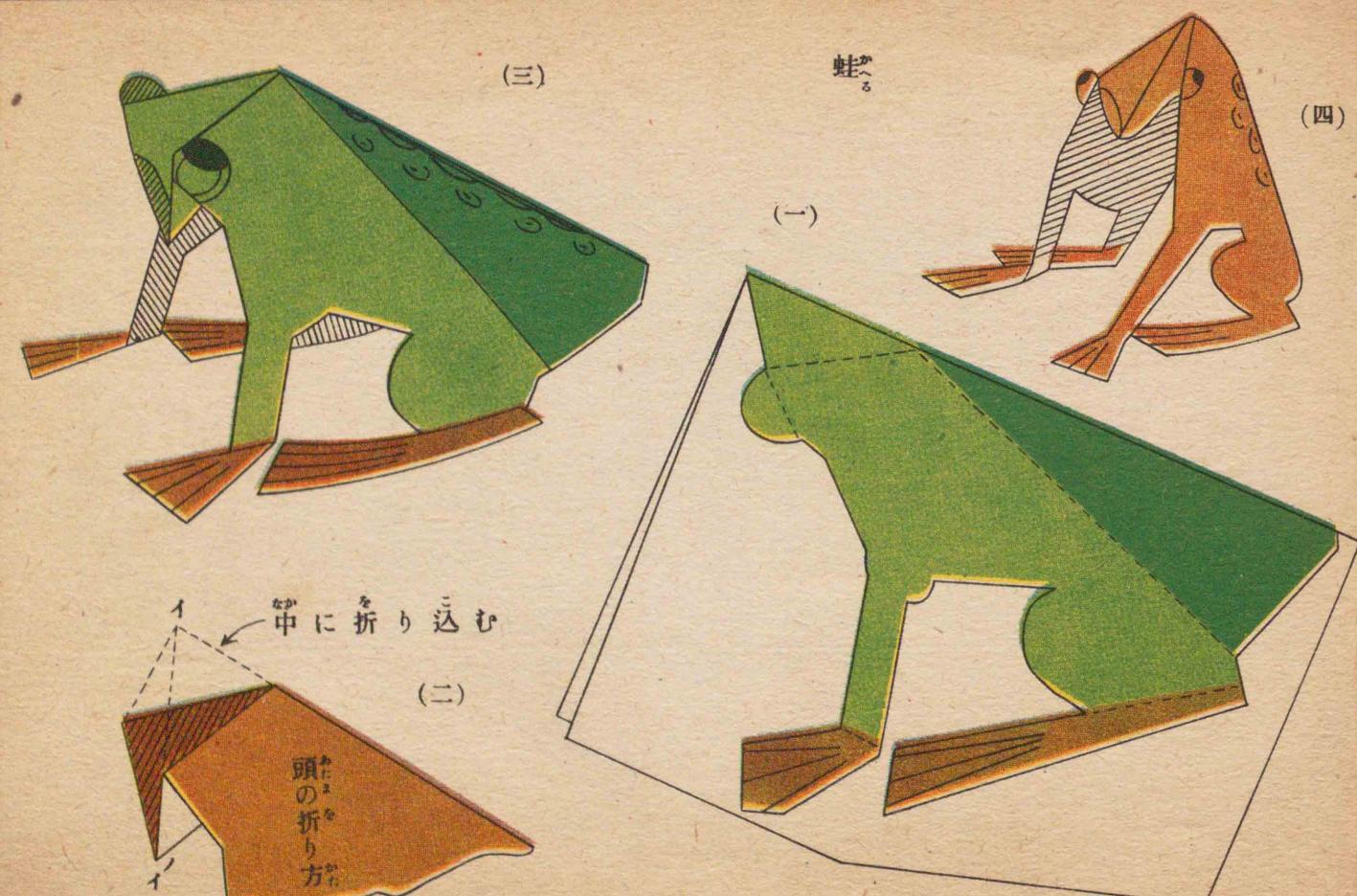
厚手の画用紙 八つ切り大を横に 二つに をつて (一) の
圖のやうに 脊中が折りめ となるやうに 蛙の繪をか
きます。

二枚よく重ねて 鋏できります。頭は (二) に示したやうに
折り目を 下に さげるやうに をり込み、目を起して、
點線で折ります。

全體に縁か 茶のクレヨン を塗つて、(三) の やうに上手
に立たせます。

うまく立たない時は 後あしの間に帶形の画用紙を貼りつ
けると よろしい。

親蛙や子蛙を たくさん作つて 蛙の行列を作つて下さい。

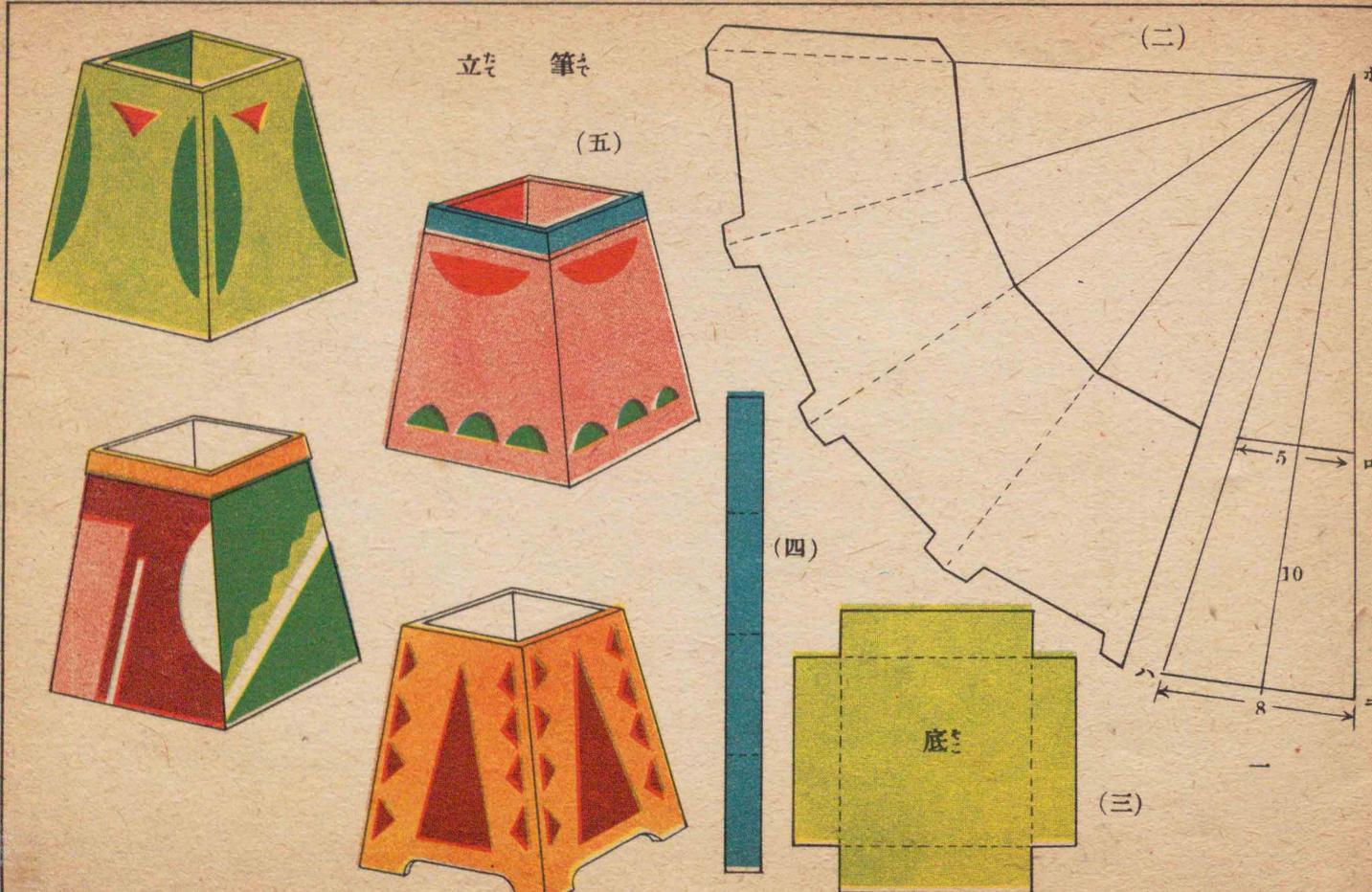


筆立 (厚紙細工)

美しい筆立てせう。皆さんもつと形や色のよい筆立て作つてお使いなさい。

厚紙の端の方に(一)のやうな圖をかきます。これは筆立の一面です。中心の線をかいて底を八種、高さを一〇種、口を五種にします。(イ)(ハ)と(ロ)(ニ)を伸ばすと(ホ)で交はるでせう。コンパスを使ってこの(ホ)を中心として(ホ)(イ)、(ホ)(ハ)の開きで圓をかいて、上は(イ)(ロ)、下は(ハ)(ニ)の長さで切つて行くと、(二)のやうな展開圖ができます。

口や底にすきな切れ込みを入れてもよいでせう。これを組み立てるとき筆立の周りが出来ます。(三)を作つて底にはめ、(四)を口の所に貼ると形が出来上ります。(五)に示したいろいろの模様を参考にして、美しい色紙を貼つて立派な筆立て仕上げて下さい。



自動車。 (厚紙細工)

自動車を厚紙で作るには、次の圖のやうな 展開圖を正し

く かくことが大切です。

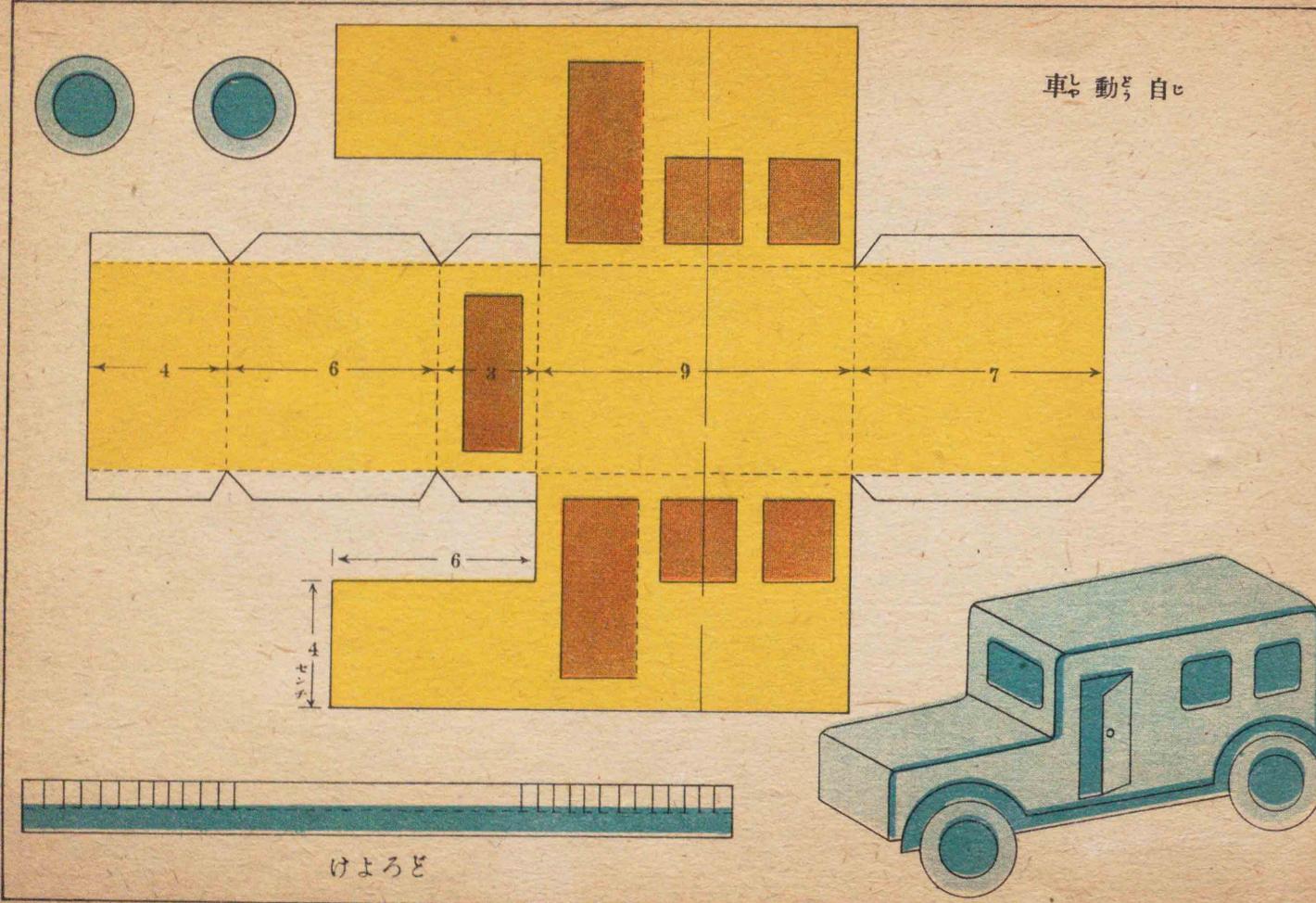
*先づ全體の寸法をよく見て下さい。初めボール紙に巾

二〇粁、長さ二九粁の長方形を書いて、縦横ともに圖に示

したやうな寸法を兩側にとつて、これを淡く結びます。

そして必要な線を見つけて、こくかくと 大體の圖が出来ます。

窓や入口は皆さんの好きに切り抜きなさい。前の電車と同じやうに糊代で組み立てます。車は内側から貼り、どろよけは二つ作つて車の上に貼ると、これで出来上がりります。内に腰掛けを作つたり、前の方にヘッドライトをつけたりすると一層よくなります。



洋館

(厚紙細工)

ボール紙 又は色画用紙で 美しい洋館を作りませう。

(一) は洋館の展開図です。尺度と 三角定規とを用ひて

正しく書いて下さい。

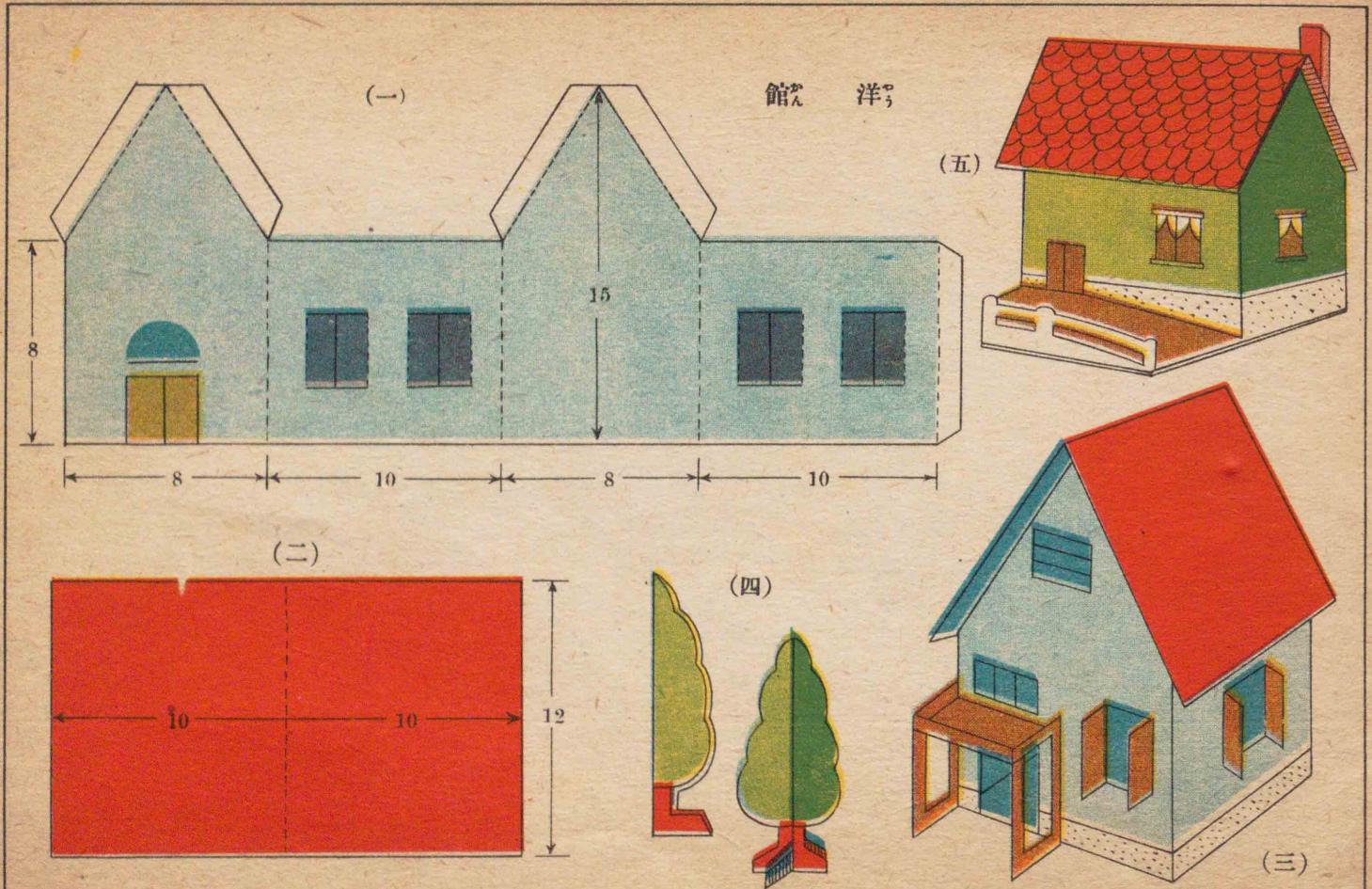
床は省いてあります。窓や入口は皆さんのが考へてもつと

工夫して下さい。

點線を半裁して折り曲げ、實線を切ると家の形になります。

屋根は、(二)に示してあります。二つに折つて(一)の糊代で貼りつけます。

これで大體は出来上りましたが、皆さんの工夫で玄関をつけたり、門や堀を作つたり、木を植ゑたり、煙突を立てたりして、面白く考案して下さい。



昭和十三年五月二十日初版印刷
昭和十三年五月廿五日初版發行
昭和十三年九月一日五版發行
昭和十四年一月五日十五版發行
昭和十四年三月一日二十版發行
昭和十四年八月一日廿五版發行
昭和十五年十月十日廿五版發行
昭和十五年七月五日世一版發行

定價金貳拾五錢 送料金 六 錢



著者

横井曹一

發行者

岡田菊二郎

印刷所

作道原色印刷所

大阪市西區阿波堀通一丁目三三

大阪市東區鎗屋町一丁目一三

◆本書の姉妹書◆

アタラヨリガミザイク	送定價	三十五錢
シニアトリガミ、キリガミ	送定價	三十五錢
シニアトリガミ、キリガミ	送定價	三十五錢

文 祥 堂

刊堂祥文

能定

広島大学図書

2000082125



¥.25

